

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第10回 河内長野市歴史文化基本構想等策定委員会
2 開催日時	平成30年8月20日(月) 14時から
3 開催場所	市役所7階 行政委員会室
4 会議の概要	案件 (1) 第9回河内長野市歴史文化基本構想等策定委員会の議事事項について (2) 今後のスケジュールについて (3) 河内長野市文化財保存活用計画(素案)について
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 生涯学習部ふるさと文化財課文化財保存活用係 (内線750)
8 その他	

\*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

第10回河内長野市歴史文化基本構想等策定委員会議事録

日 時 : 平成30年8月20日(月)午後2時から午後4時00分  
場 所 : 河内長野市役所 7階 行政委員会室  
出席委員 : 櫻井 敏雄 委員長  
樽野 博幸 副委員長  
小栗栖 健治 委員  
橋寺 知子 委員  
上田 靈宣 委員  
鵜飼 武 委員  
森屋 直樹 委員  
白井 康之 委員  
緒方 博 委員  
尾西 健一 委員  
田中 博行 委員  
小川 祥 委員

出席オブザーバー : 土屋 みづほ 大阪府教育庁文化財保護課

事務局側出席者 : 橋本 亨 河内長野市教育委員会生涯学習部長  
伊藤 浩吉 生涯学習部ふるさと文化財課長  
太田 宏明 ふるさと文化財課課長補佐  
鈴木 志織 ふるさと文化財課 係員

案 件 : (1) 第9回 河内長野市歴史文化基本構想等策定委員会の議事事項について  
(2) 今後のスケジュールについて  
(3) 河内長野市文化財保存活用計画(素案)について

〈部長挨拶〉

【開会】

〈委員長挨拶〉

## 説明 1

(1) 第9回 河内長野市歴史文化基本構想等策定委員会の議事事項について

〈事務局説明〉

・質問・意見なし

(2) 今後のスケジュールについて

〈事務局説明〉

・質問・意見なし

(3) 「河内長野市文化財保存活用事業計画（素案）について」

〈事務局説明〉

## 森屋委員

- ・河内長野市歴史文化基本構想に記載している部分は省略して記載されているので、この冊子を単独で読んだ場合、意味のとれない場所が多く見受けられるため、修正が必要である。基本構想でどのような事をうたっているのかも含めて、記載を行う必要がある。
- ・1章1節に1章と3章の概要説明がない。
- ・2章で見出しに「管理」の標記が抜けている。
- ・第3章の体制の記載について、第2章で示された方針と連動させる方がよい。また、連携については記載があるが、文化財所管課の体制に関する将来像の記載がない。市を取り巻く状況に基づいて、適切に業務を進めていくために、どのような人材が必要になるのかを中心に記載すべき。
- ・2章の記載では、「調査研究」・「保存・整備・管理・継承」、「活用」が一連のサイクルであるという第1章の記載を反映したものになっていない。
- ・第2章に「景観分野」とあるが「都市計画分野」の方がよいのではないか？
- ・第3章第3節23pの庁内連携の順番を他の記載順序にあわせる。

## 事務局

ご指摘に沿って修正を行う。なお、「景観分野」というのは『構想』の表現にあわせているので踏襲したい。

## 櫻井委員長

現在大学では「都市計画」という言葉を使っているのか？

## 橋寺委員

今は「まちづくり」と呼んでいる。

#### 事務局

構想と本計画では、歴史的景観に関する事項は「景観分野」と呼び、市民の地域活動に関する事項は「地域づくり分野」と呼んでいる。

#### 小栗栖委員

- ・点のみの活用では経済的効果に結び付かないという事はよくわかる。姫路も同じで、姫路城は観光しても周囲の文化財は回らない。また、飲食店が近くにある事の重要性も認められる。
- ・この計画の実効性について何らかの形でシミュレーションして確認する必要があるのではないかと計画に盛り込むかどうかは別にして、実効性の説明が欲しい。
- ・第5表、第6表に書かれている事は行政が主導しすぎており、市民の参加の仕方、ボランティアの参加の仕方がイメージできない。

#### 上田委員

- ・この計画を策定するのは、この委員会であるが、今後事業の評価は文化財保護審議会になるのか？

#### 櫻井委員長

- ・評価については観光の視点なども必要と考える。

#### 白井委員

- ・南河内は文化財の宝庫であると思っている。周辺地域との連携の方針も必要ではないか？

#### 櫻井委員

- ・観光客の目線からではトイレの整備、飲食店の誘致などが必要、そこで生み出した利益を文化財の保護に還元させる仕組みが必要。これを行っていくという市としての覚悟が必要ではないか？
- ・五條新町、金沢等先進地の事例を見て欲しい。

#### 小川委員

市としても、その点について認識しており、今年度から観光部局に文化財の専門職員を配置して、対応にあたっている。観光担当課長より説明を申し上げる。

#### 尾西委員

現在、文化庁からの補助金でトイレの整備を行っており、観光振興計画も策定している

ので、本計画ともすり合わせを行っていきたい。

橋寺委員

パブリックコメントで市民意見を募るのであれば、単独でも読めるようにした方がよい。

小川委員

策定のスケジュールのまま、進むのではなく、今後、府の意見、文化庁の意見を聞いて柔軟にスケジュールを見直した方がよい。

森屋委員

・それでよいと思う。

事務局

本日、ご意見があった点をなんらかの形で、この計画にも位置づけたい。

【その他】

なし

【閉会】